

鍵盤楽器のエポック

7月14日にごども定期演奏会にいつてきました♪

今回のテーマは、鍵盤楽器のエポック（時代）でした。皆さんは鍵盤楽器を知ってますか？ 鍵盤楽器とは鍵盤を叩き音をだす楽器です。

登場した楽器はチェンバロ（弦を弾くような音がでる）やピアノ（仕組みは豆知識を見てください）のほか、サン・サーンスの交響曲第3番ではパイプオルガン（何千個ものパイプから大きな音がでる）、チャイコフスキーの金平糖の踊りではチェレスタ（鉄琴のような音がでる）が使われました。

中でも僕が一番好きな鍵盤楽器はパイプオルガンです。大きな音がでてオーケストラの中心のように感じられるところがカッコいいと思います。



© Naoya Ikegami / SUNTORY HALL



© Naoya Ikegami / SUNTORY HALL

まめちしき ピアノって何楽器??

ピアノは何楽器でしょうか？
打楽器でしょうか？
鍵盤楽器でしょうか？
弦楽器でしょうか???

実は、すべて正かいです!!
ピアノは、けんばんをたたき、弦がふるえて音がでるといしくみです。そういう意味ではすべて正かいです。



鈴木さん、牛田さんにインタビュー

7月14日の演奏会後に指揮者の鈴木さん、ソリストの牛田さんにインタビューしてきました!!

Q 演奏する時に好きな

曲はなんですか？

A 鈴木さんは「バッハの曲」、牛田さんは「ロマン派の曲」が好きだそうです。が、二人とも「現代・近代の作曲家の曲も好き」とお話しされていました。

鈴木さんは「現代の曲

は、作曲家と一緒にどう演奏するか相談できるのが良いね。」とも言っていました。

Q 聴く時に好きな

曲はなんですか？

A 二人とも今は演奏会が終わったあとなので、今まで音がずっとあったため、「無音の時間が欲しい」らしいです。

ふだんは、牛田さんは落語なども聴くそうです。

鈴木さんはクラシックの他にジャズや最近の曲を聴くのも好きだそうです。

今後の予定

9月8日

管楽器のエポック



管楽器の魅力は吹く時の息が全て音になることです。リコーダーのように息で音をあやつるのが一番の魅力だと思います。

12月1日
作曲のエポック

この回は「ごども演奏者」が登場するので注目です。

へん集後記

インタビューでは予想通りだったり、違ったりありましたが、楽しかったです。またこういう機会があったらやりたいです。